

令和4（2022）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

ブロック：中央ブロック

ニベ

海域	太平洋中・南部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 社会・生態系システム部、千葉県水産総合研究センター、神奈川県水産技術センター、静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場、三重県水産研究所、徳島県立農林水産総合技術支援センター、宮崎県水産試験場
----	---------	------	--

(1) 調査の概要

- ・太平洋中・南部沖合底びき網漁業漁場別漁獲統計の“ぐち”銘柄が利用可能である
- ・宮崎、徳島、三重、静岡、神奈川、千葉の各県において、“にべ”類の漁獲量等の収集を実施可能である
- ・宮崎県では、県内のオオニベの資源評価が実施されている

(2) データ収集状況

- ・ニベ単体の漁獲データはなく、ぐち類・にべ類としての漁獲データがある。漁獲データのぐち類・にべ類には、シログチ、オオニベ、ニベ、キグチ、クログチ、コイチが主に含まれると考えられる
- ・太平洋中・南部沖合底びき網では、1 そうびき（かけまわし）もしくは2 そうびきでの操業が行われている。1973～2021年の漁獲量が利用可能である
- ・宮崎県による、第11回（2021年）の沿岸水産資源評価では、「大型定置網」のCPUEを資源量指標値とした判断で、オオニベの資源水準を高位、動向を増加と評価し（宮崎県水産試験場 2021）、第12回（2022年）の沿岸水産資源評価ではオオニベの直近年（2021年）の漁獲量を更新している（宮崎県水産試験場 2022）。さらに、2020年の資源評価では、その他のにべ類について1979～2019年の県内漁獲量の推移が掲載されている（宮崎県水産試験場 2020）
- ・徳島県では、にべ類として2005～2021年の紀伊水道外域に敷設された小型定置網の月別年別漁獲量、操業隻数、CPUEがある。にべ類には、シログチ、クログチは含まれず、ニベ、オオニベが主体である。コイチが含まれる場合もあるが稀である
- ・三重県では、にべ類として2011～2022年の年別漁法別の漁獲量データがある
- ・静岡県では、にべ類として浜名漁業協同組合における2001～2021年の年別漁獲量データがある

・神奈川県では、三崎港でシログチ、大楠港でぐち類として、2015～2022年の各月の漁獲量データがある。2017年4月以降、三崎港での漁獲はない

・千葉県では、内房の3漁協で2004～2021年の、また外房の1漁協で2018～2021年のいしもち類の漁獲量データがある。また、外房の1漁協では2016～2021年のにべ類の漁獲量データが、外房の2漁協と銚子の1漁協では2004～2021年のニベおよびシログチの漁獲量データがある。以上のように、4銘柄で集計されているが、単一魚種の銘柄においても種の混合があると思われる

(3) 生物学的特性

・にべ類のうち、ニベに関する生物学的特性について記述する

(1) 分布・回遊

ニベ：仙台湾～九州南岸の太平洋沿岸域に広く分布する。卵・仔魚期の浮遊生活期と稚魚から成魚期にかけての底生生活期に分けられる。底生生活期は、砂質の浅海に生息し、隣接海域への移動は少ない（谷口 1982a）。アイゾザイム対立遺伝子頻度には、紀伊水道を境とする東西2群で違いが見られる（谷口 1982a、Menezes et al. 1990）

(2) 年齢・成長：年齢・成長の関係は以下の式で表される

ニベ： $L_t = 385(1 - e^{-0.429(t+0.611)})$ ここで L_t は t 歳時の全長（mm）（谷口 1982b）

(3) 成熟・産卵

ニベ：産卵期は、土佐湾で4月下旬～6月中旬、鹿島灘では7～9月である。場所は水深30m以浅の砂底、沿岸に近い（谷口 1982c）

(4) 被捕食関係

ニベ：全長11～12cm以前ではあみ類、ゆめえび類などの大型プランクトン、それ以降では、えび類、わたりがに類などの底生動物食性となる。成魚はあみ類、くるまえび類、こえび類などを食べ、大型になると魚食性が高まる（谷口 1982d）

(4) 備考

・漁業データは、にべ類もしくは、ぐち類として集計されていることが多く、海域によって主要構成種が異なると考えられるため、精査した上での資源状態の判断が必要である

引用文献

Menezes, M. R., Taniguchi, N., and Seki, S. (1990) Degree of intraspecific genetic divergence and variability in three sciaenid species. *Japanese Journal of Ichthyology*, **37**, 39–48.

宮崎県水産試験場 (2020) 既評価その他の魚種. 第10回 (2020) 宮崎県沿岸の水産資源の評価結果. <http://www.mz-suishi.jp/result/result0.html>

宮崎県水産試験場 (2021) オオニベの資源評価 (2021). 第11回 (2021) 宮崎県沿岸の水産資源の評価結果. <http://www.mz-suishi.jp/result/result0.html>

宮崎県水産試験場 (2022) 既評価その他の魚種. 第12回 (2022) 宮崎県沿岸の水産資源の評価結果. <http://www.mz-suishi.jp/result/result0.html>

谷口順彦 (1982a) ニベの生物学-3 種族分化 海洋と生物, **4**, 69-75.

谷口順彦 (1982b) ニベの生物学-7 年齢と成長 海洋と生物, **4**, 388-394.

谷口順彦 (1982c) ニベの生物学-4 成熟・産卵 海洋と生物, **4**, 146-151.

谷口順彦 (1982d) ニベの生物学-6 摂餌生態 海洋と生物, **4**, 310-315.